

<事務局記入欄>			
分野：		番号：	

年 月 日

愛知県知事 殿

所在地 愛知県〇〇市〇〇町〇〇番地

名称 株式会社〇〇〇〇

代表者職氏名 代表取締役 〇〇 〇〇

以下のとおり、愛知県循環型社会形成推進事業費補助金（循環ビジネス事業化検討事業）を応募申請します。

<b>1 事業の名称</b> (40文字以内)	申請する事業の内容が的確かつ具体的に表現された名称を記入 (できるだけ簡潔な名称としてください)		
<b>2 会社概要</b>	資本金 出資金	千円	
	従業員数	人	
	企業区分	中小企業 ・ 大企業	
	設立年	年	
	主たる業種		
<b>3 連絡先</b>	所属	※ 本件に関する問合せ先を記入（以下同じ）	
	連絡担当者		
	所在地	〒	
	電話番号		
	F A X		
	電子メール		

4 事業の概要	
(1) 背景・現状	<p>以下の内容について、具体的に記入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業化の検討を行おうとするに至った背景</li> <li>・ 始めようとする事業の必要性</li> <li>・ 当該廃棄物・未利用資源のリサイクル・排出抑制の現状</li> <li>・ 関連分野、業界における現状 等</li> </ul>
(2) 事業計画の概要	<p>今回の事業化検討を行う（想定している）事業計画について概要を記入。特に検討過程で何を明確化するかについて記入</p> <p>（誰が何をリサイクル・排出抑制し、どういう製品を製造しビジネスとするか）</p>
(3) 処理フロー図	<p>（2）の内容について、「原料（廃棄物）から製品に至る流れ」又は「廃棄物の発生からその排出抑制（減量化）に至る流れ」をフロー図で分かり易く示す</p> <p>（「別紙のとおり」として、資料を添付しても可）</p>
(4) これまでの取組経過、実績等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 申請事業についてのこれまでの研究開発の経緯や取組経過（国の補助金交付等の実績があれば必ず記載）、技術に関する特許の有無（有の場合は具体的な情報も）等について記載</li> <li>・ 過去の本補助金への応募申請・採択状況について記載 （記載例） 平成〇年度「〇〇〇〇（申請件名）」（施設整備／FS）採択 総事業費（実績）4,000千円、補助額（実績）2,000千円</li> <li>・ 過去の「愛知環境賞」への応募・受賞状況について記載 （記載例） 2017 応募「〇〇〇〇（応募件名）」選外</li> <li>・ 過去、本補助金採択又は愛知環境賞受賞実績があれば、今回の応募申請事業との関係を記載（「別紙」可）</li> </ul>

（注）1 ページに収まらない場合は、適宜、改ページしてください（以下同じ）。

5 事業計画の詳細	
(1) 対象とする廃棄物（未利用資源）の排出状況と調達可能性	<p>以下の見込みについて具体的に記入</p> <p>(リサイクルする場合) 原料とする廃棄物の排出元・調達量・価格、及び今後の調達の見込み・調達方法（有償又は廃棄物処理受託）等</p> <p>(排出抑制をする場合) 原料とする廃棄物の現在の処理方法及び処理費用、及び今後の発生の見込み等</p>
(2) 製品像とその用途（排出抑制を目的とする場合はその削減方法）	<p>(リサイクルする場合) 予定又は想定している製品のイメージとその用途、想定する製品に対して必要とされる品質・性能のレベルとその実現可能性について具体的に記入</p> <p>(排出抑制をする場合) 予定又は想定している削減方法（工程改善、原料としての再利用等）とその実現可能性について具体的に記入</p>
(3) 製品の販売見込（排出抑制を目的とする場合はその削減見込）	<p>(リサイクルする場合) 予定又は想定している製品の販売先・量・価格の見込み、現状で把握している市場の状況や今後の動向、市場規模や売上見込みについて具体的に記入 その他競合品の価格との比較等についても記入</p> <p>(排出抑制をする場合) 予定又は想定している廃棄物の削減見込み（効果）について具体的に記入</p>
(4) 将来計画・展開可能性	<p>今回の事業化検討を経た後、リサイクル・排出抑制事業を今後どのように展開していくか、またそのビジネスの可能性について現時点での見込みを記入</p>
(5) 事業開始予定時期	<p>今回の事業化検討を経た後、実際に事業を開始する時期について、現時点での見込みを記入</p>
(6) 各種法令に関する調査・手続き状況	<p>事業の実施に際して許可手続き等が必要となる法令（廃棄物処理に関する法令、処理施設の設置・建設に関する法令等）の内容、必要な手続き等の状況について記入</p>

6 技術または事業システムの特徴	
(1) 技術の原理及び 先駆性・独創性	今回行おうとするリサイクル・排出抑制技術の原理、既存の技術に比べた優位性、従来 of 事業にはない独創性について記入 (新規技術としての内容、既存技術との比較、代替技術の状況等)
(2) 事業システムの 先駆性・独創性	事業のシステム(仕組み、ネットワーク形成等)の特色、既存のシステムに比べた優位性、従来 of 事業にはない独創性について記入
7 環境負荷低減効果	
(1) 物質収支	今回検討を行う事業を実現することで、どの廃棄物がどれだけ削減できるか、それらの物質収支全体について、できるだけ数値(現状における見込みで可)で示すこと (既存の技術・システムとの比較データ、どれだけの原料からどれだけの製品ができ、最後にどれだけの残渣・廃棄物が出るか等)  例 ○ 最終処分される廃棄物の削減量 (t/年) ○ 天然資源の消費削減量 (t/年)
(2) エネルギー収支	今回検討を行う事業を実現することで、必要となるエネルギーと削減されるエネルギーとの比較を行うことで、エネルギーの収支状況について、できるだけ数値で示す (既存の技術・システムとの比較データ、CO <sub>2</sub> 削減効果等)  例 ○ エネルギー消費削減量 (MJ/年) ○ CO <sub>2</sub> 排出削減量 (kg-CO <sub>2</sub> /年)

8 施設整備計画 ※ 現状で確定又は予定している範囲で記入																																									
(1) 場所	施設の設置予定場所 (住所、名称 ((株)〇〇 〇〇工場 等)) を記入																																								
(2) 用地 ①所有者 ②敷地面積 ③施設面積	① 用地の所有者を記入 ② 施設の設置された用地の敷地面積を記入 ③ 施設の面積を記入																																								
(3) 施設・設備の内 訳 (補助対象外経費も 含めた事業全体)	<p style="text-align: right;">(単位：千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>仕様</th> <th>数量</th> <th>単価</th> <th>金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(例) 破碎施設</td> <td>〇〇用 2 軸破碎機</td> <td>1</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>乾燥施設</td> <td>電気式熱風乾燥機</td> <td>1</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> </tr> <tr> <td>〇〇製造機</td> <td>〇〇型〇〇製造機</td> <td>2</td> <td>7,500</td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: right;">合計</td> <td>23,000</td> </tr> </tbody> </table>	名称	仕様	数量	単価	金額	(例) 破碎施設	〇〇用 2 軸破碎機	1	3,000	3,000	乾燥施設	電気式熱風乾燥機	1	5,000	5,000	〇〇製造機	〇〇型〇〇製造機	2	7,500	15,000																合計				23,000
名称	仕様	数量	単価	金額																																					
(例) 破碎施設	〇〇用 2 軸破碎機	1	3,000	3,000																																					
乾燥施設	電気式熱風乾燥機	1	5,000	5,000																																					
〇〇製造機	〇〇型〇〇製造機	2	7,500	15,000																																					
合計				23,000																																					
(4) 施設又は設備の 概要図	<p>将来設置する施設又は設備の概要及び規模を記入</p> <p>(適宜内容を説明する資料を添付する</p> <p>「別紙のとおり」として、資料の添付に替えても可)</p>																																								

## 9 事業化検討の計画

## (1) 検討課題

事業化する際の課題となっていること又は今後課題として想定されることを具体的に記入

## (2) 検討項目・手順

(1) で挙げた課題に対し、今回の事業化検討において実施する具体的な調査項目・内容・手順等を具体的に記入

## (3) 検討経費の内訳

(単位：千円)

項目	仕様	数量	単価	金額
調査費 (注1)				
小計				
研修・指導費 (注2)				
小計				
調査委託費 (注3)				
小計				
経費合計				

(注1) 事業主体が直接調査を実施した場合の旅費等の経費

(注2) 事業主体が外部から指導者を招へいした場合の謝礼、研修会を受講した場合等の経費

(注3) 事業主体から調査会社等に業務を委託した場合の経費

愛知県循環型社会形成推進事業費補助金応募申請の概要

申請者名	事業の名称

事業の概要	背景・現状	
	事業計画の概要	
	処理フロー図	
技術または事業システムの特徴	技術の原理及び先駆性・独創性	
	事業システムの先駆性・独創性	

- ※1 概要の記載に際しては、応募申請書の記載内容を抽出する等により簡潔に A4 用紙 1 枚にまとめるとともに、できる限り図を活用して分かりやすく解説してください。
- ※2 上表の記載欄の縦幅については、適宜に変更していただいても構いませんが、全体が A4 用紙 1 枚に収まるようにお願いします。

## 会 社 概 要

申請者名 : \_\_\_\_\_

### 1. 株主等一覧表 ( 年 月 日現在)

株主名 出資者名	住所	持ち株数 出資額	比率	備考 <sup>(注)</sup>

(注) 株主(出資者)のうち、法人株主については、備考欄に資本金額、従業員数、主たる業務を記入してください。

### 2. 役員 ( 年 月 日現在)

役職名	(フリガナ) 氏 名	生年月日	性別	住 所	備考 <sup>(注)</sup>

(注) 役員が、他社の役員又は職員を兼務している場合は、備考欄に企業名、その企業での役職名、その企業の資本金額、従業員数、主たる業務を記入してください。



## 経営状況表

申請者名： \_\_\_\_\_

(単位：千円)

期 別 項 目	第 期	第 期	第 期
	年 月 日から 年 月 日	年 月 日から 年 月 日	年 月 日から 年 月 日
売 上 高 A			
経 常 利 益 B			
総 資 本 C			
自 己 資 本 D			
流 動 資 産 E			
流 動 負 債 F			
総資本経常利益率 $\frac{B \times 100}{C}$			
売上高経常利益率 $\frac{B \times 100}{A}$			
自己資本比率 $\frac{D \times 100}{C}$			
流 動 比 率 $\frac{E \times 100}{F}$			

※ 直近の3期分の状況について記載すること。

第 号  
年 月 日

愛知県知事 殿

申請者 所在地  
名称  
代表者職氏名

## 誓 約 書

当団体は、下記であることを誓約します。

### 記

- 1 国税、地方税を完納していること。
- 2 政治団体や宗教団体でないこと。
- 3 暴力団及びその関係者でないこと。
- 4 補助事業の公表に異議がないこと。